

令和元年度 特別養護老人ホーム富士まかど 事業報告書

1 事業運営の概況

その人らしさを大切に、きめ細やかな見守りを介護・看護から行い、一人ひとりが自立した当たり前の暮らしが営める施設を目指した。

スタッフと共に共同生活をしながら「その人が生きてきた人生」を知り、関わり、「安心した生活」が送れるよう日々、一人ひとりに応じたケアに努めた。介護職員の人員補強が出来ず、80人定員の運営が困難なため、7月2日以降70人定員に変更運営を行ったが、年度末の入所受入れは60人に留まった。

令和元年度は15人の方に入居して頂き、28人の方が退居となった。死亡による退居が24人、長期入院による退居が4人となっている。1日の平均利用者数は62.6人、前年度対比91.3%で推移した。

2 事業計画実施状況

(1) 介護サービスの質の向上

① 部署・ユニット単位目標カードの実施状況について

目標カードを作成、目標達成に向け、目標を6ヶ月毎に評価を行い、1年間の成果について検証を行った。

② 稼働率の運営状況について

年間稼働率は目標98%以上に対して実績は78.3%であった。

③ 重度化への対応

・平均介護度は、3.5から3.7になり目標以上になった。新規入居者の平均介護度は3.9であった。

・ユニット型施設の特徴である個室を活かし、ターミナルケアを17人実施した。

④ 医療ニーズへの対応

・今年度の経管栄養の入居者は4人であった。(昨年度3人)

・喀痰等吸引実施研修に介護職員1人を受講させ、喀痰吸引の医療的行動を行える介護職員を増やし、重度化への対応に努めた。

⑤ サービス向上に向けた取組み

・季節に合わせた全体行事を予定していたが、全ては実施できなかった。今年度は、「富士まかど祭り」を8月に実施したが、次年度は気温

が高いため 10 月に変更し開催する。また、入居者から希望を募り、華道クラブを4月から 11 月の期間、毎月 1 回開催した。

全体行事实施内容

実施月	行 事
4 月	いちご狩り(5 人)
5 月	端午の節句・吉永第二小学校運動会観戦(8 人)
6 月	運動会
7 月	スイカ割り
8 月	富士まかど祭り
9 月	敬老祝賀会・福祉展作品作り
10 月	富士市福祉展見学(13 人)
11 月	焼き芋
12 月	クリスマス会・年賀状作り
1 月	正月遊び・寿司バイキング
2 月	バレンタイン(ケーキバイキング)
3 月	ひなまつり

(2)コスト削減

① 節電対策について

デマンド最高値を 133kwから 130kwに設定し、照明使用の必要性やエアコン設定温度を徹底することで、基礎電気料を 3kw削減した。

② オムツ使用量の削減について

使用アイテムを見直し、オムツ使用量を減少させた。入居者 1 人当たり 1 日平均 167.1 円、前年度から 18.4 円減らすことが出来た。

③ 備品管理について

開設から 7 年 11 ヶ月が経ち、屋上壁シーリング、エコキュート、給排気設備等の設備に対して修繕箇所が増加した。また、機械浴用スト

レッチャー及び給湯器等の故障が相次ぎ、修繕費の費用が増大している。車椅子のタイヤ点検を実施し、パンク程度の修理は職員が行い、コストの削減に努めた。

(3) 地域公益活動の推進

① 民生委員協議会との連携について

民生委員協議会に毎月参加し、施設からの情報発信に努めた。

② 間門地区を中心とした行事の参加について

入居者は、吉永第二小学校運動会の観戦や間門地区の文化祭に作品の展示を行った。また、間門ふれあい祭り等の地域行事には、職員が参加した。

③ 地域防災との連携について

地域防災の方と調整できず、具体的な連携は取れなかった。

④ 実習生の受け入れ

静岡県社会福祉協議会より職場体験 1 人、県立富士特別支援学校より産業現場実習 1 人を受け入れ、令和 2 年度 1 人の採用に繋がった。

⑤ 地区福祉推進会との連携について

民生委員協議会を通じて、介護保険の情報提供を行った。

(4) 積極的な専門委員会等の活動

① 感染症対策委員会(毎月 第 2 金曜日)

- ・日々の感染予防対策を個々の職員が正しく理解し、「感染症ゼロ」を目指した。
- ・感染症発生時の初動対応を理解し、嘔吐物処理については、手技演習を実施した。
- ・入居者のインフルエンザ罹患者は、0人であった。疥癬罹患者は 1 人。疥癬疑いの入居者が 3 人。疥癬疑いの入居者は疥癬罹患者として対応し、発症に至っていない。ユニットの特性を活かし個別に対応した結果、施設内の感染拡大を防ぐことが出来た。

② 褥瘡予防委員会(偶数月 第 4 木曜日)

- ・軽度の褥瘡、発赤等はあったが早期に対応することにより、重度化することなく完治できた。
- ・毎月ブレーデン(皮膚のトラブル)の記入し、予防に努めた。

③ 栄養管理委員会(奇数月 第 3 木曜日)

- ・行事を通じて「食」を楽しんで頂くために、にぎり寿司やケーキバイキングやスイカ割り企画を通年通り実施した。

④ 身体拘束廃止・安全対策委員会(毎月 第3金曜日)

令和元年度の事故件数は58件、内6件は病院受診の必要があり、市に報告した。(平成30年度事故件数109件、市に報告7件)転倒の事故が12件、内出血の事故が11件、転落の事故が9件となっている。また、頻度の多い事故事例を用いて、事例検討方式による内部研修を行った。

⑤ 防災対策委員会(毎月 第1火曜日)

防災訓練実施内容

開催月	内容
4月9日	防災設備確認
5月1日	非常呼集訓練
6月19日 6月26日	AED講習(外部講師:株ALSOK)
7月2日	避難誘導訓練・自家発電装置使用方法
8月6日	避難誘導・通報訓練(2F火災想定)
9月3日	総合防災訓練・おんぶらっく訓練
10月1日	防災設備使用方法・放水訓練 (外部講師:伊豆防災株)
11月5日	避難誘導・通報訓練(2F火災想定)
12月4日	避難誘導・通報訓練(3F地震想定)
1月8日	情報伝達訓練(地震想定)
2月4日	炊出し訓練

⑥ 優先入所検討委員会(6/6、8/1、12/12、3/12)

静岡県介護指導課による実地指導にて、富士圏域の入所判定基準に基づくようにとの指導があり、入所基準の改訂を行った。新しい優先入所基準に基づき入所に係る順位の決定を行った。

⑦ 研修委員会(4月、9月、2月)

職員数の減少により、外部研修に参加させる機会が少なかった。内部研修の参加率が減少したため、不参加の職員に対しては、「レポート」の提出を義務付けた。

- ⑧ 口腔内の喀痰吸引等安全対策委員会(4/15、7/8、10/22、1/20) 介護主任が喀痰吸引実施研修を受講し、喀痰吸引を実施している。外部研修受講者により、認定特定行為業務従事者に対して、研修を1回実施した。

(5) 職員の資質の向上

- ① 資格取得の推奨について

今年度、資格を取得した職員はいなかった。

- ② 介護相談員の活用について

富士市介護相談員派遣事業を実施し、月 2 回 2～3 時間入居者とコミュニケーションを取って頂き、普段聞けない入居者の声をフィードバックして頂けた。

(6) 入居者及び職員の健康管理について

・主治医の回診を実施し、急変者等が発生した場合は指示を仰ぎ、対応に努めた。歯科や眼科についても定期的な往診依頼をした。定期的に健康診断を実施し、入居者の健康状態の把握に努めた。

・入居者の血圧・脈拍・体温を看護カルテに記録し、個々の平均体温や血圧・体重を把握し、身体リズムを掴み体調の変化を迅速に捉え対応した。

・入居者と職員に対し、健康診断を 7 月に実施した。また、夜勤業務従事者においては、3 月に 2 回目の健康診断を実施し健康管理に努めた。

・入居者及び職員を対象に、インフルエンザ予防接種を実施した。職員家族がインフルエンザに罹患したが、施設内の感染者はなかった。また、全入居者を対象とし、肺炎球菌ワクチンの接種を推奨した。その他、手洗い、うがいの徹底、感染対策委員会等と連携し、感染予防研修を開催した。

【外部研修参加状況】

職種	参加人数	研 修 名
施設長	5	富士圏域社会福祉施設長会 職員研修「初任者研修」
		令和元年度ふじのくに外国人介護人材受入れ準備セミナー
		介護スタッフの「採用・教育・定着」実践手法セミナー
		富士市介護保険事業者連絡会
		令和元年度福祉・人材確保実践セミナー
生活相談員 施設ケアマネ 事務	5	介護スタッフの「採用・教育・定着」実践手法セミナー
		介護保険サービス提供事業者説明会
		第 17 回富士介護サービス研究集会
管理栄養士	6	令和元年度衛生・栄養管理講習会
		(株)フード・デリ メディケアフーズショー
		HACCP の考え方を取り入れた衛生講習会
		令和元年度地域高齢者の食支援に関する研修会
		令和元年度給食施設栄養管理研修会
介護職	13	第 17 回富士介護サービス研究集会
		令和元年度身体拘束廃止推進員養成研修(4日間)
		職員研修「初任者研修」
		安全運転管理者講習
		2019 年度 第 3 期ユニットリーダー研修(座学 3 日間)
		富士市介護予防・日常生活支援総合事業サービス事業研修
		高齢者施設従事者向け施設従事者による虐待防止研修会

【内部研修開催状況】

研修日	事業	研修名	講師	参加 延人数
4月1日	富士まかど 全体	新人研修(感染症)	介護課長	1
4月17日		誤薬防止	看護主任	6
4月24日				43
5月15日		認知症	施設ケアマネ	2
5月22日				42
6月19日		AED研修	ALSOK 宇井氏	21
6月26日				27
7月17日		法令遵守	介護課長	23
7月24日				23
8月21日		防災(災害時処置・対応)	防災対策委員会	16
8月28日				24
9月18日		夜間対応	看護主任	18
9月25日				15
10月16日		身体拘束防止・事故防止	安全対策 身体拘束防止委員 会	14
10月23日				25
11月12日		感染症・吐物処理手技	感染対策委員	9
11月27日				54
12月18日		食事・感染症・機能訓練	管理栄養士 機能訓練指導員	16
12月25日				22
1月15日		看取り	介護課長	9
1月22日	25			
2月19日	防災・災害発生時対応	施設長	14	
2月26日			23	
3月18日	高齢者虐待防止・事故防止	外部研修受講者	13	
3月25日			23	
随時	登録者の み	喀痰吸引(実技)	看護主任	14